



伝統の生き人形まつり開催！ 下田まつり

無病息災と五穀豊穡を祈る下田まつりが、9月23日（金）の前夜祭を皮切りに3日間盛大に開催されました。

さわやかな秋晴れの中で始まった今年の下田まつり。昨年まで4台だった山車は、今年から間木町内会の山車も加わり、5台となりました。伝統の「生き人形」は、豪華絢爛な山車が駅前広場を華やかに練り歩きました。

※詳細は、14ページに掲載しています。

もくじ

まちの出来事	2～3
公民館だより	4～5
お知らせ	6～13
コミュニティ助成	
麻しん・風しん予防接種	
農業用プラスチック回収	
しもだぎまつり	
下田まつり	14

生命の尊さ、平和の大切さ ＝芸術文化鑑賞事業「子象物語」＝



10月7日（金）、木ノ下小学校、木内々小学校で、小学校高学年を対象とした芸術文化鑑賞事業「子象物語」（演劇）が行われました。

木ノ下小学校では、約350名の高学年児童や保護者が一緒に鑑賞しました。この物語は太平洋戦争時代、上野動物園で多くの動物達が殺されていった事実を演劇化したもので、参加者は真剣なまなざしで鑑賞し、生命の尊さ、平和の大切さを感じ取ることができました。

ご寄付ありがとうございます

下田町ふれあいチャリティゴルフ大会
実行委員会（橋誠一委員長）から
下田町スポーツ少年団（松林勝智本部長）へ
金128,593円



8月27日（土）に開催された第3回下田町ふれあいチャリティゴルフ大会の参加者から募金を募り、スポーツをする子どもたちの育成に役立ててもらおうと、10月13日（木）、橋委員長ら役員が役場を訪れ、松林町長に目録を手渡しました。

まちの出来事

行列のできるフランスクレープ！

＝ミニ・インターナショナルフレンドシップフェア＝



10月1日（土）、三沢市国際交流教育センターで、ミニ・インターナショナルフレンドシップフェアが開催され、10団体が国際交流活動や外国の文化、食べ物を紹介しました。

下田町のブースでは、スポーツ交流の活動やフランスの紹介、試食コーナーでは、町内在住のフランス人の方々が手づくりのクレープを提供し、行列ができるほどにぎわっていました。

きれいな環境に！

＝町内道路清掃奉仕活動＝



10月7日（金）、（株）柏崎組の社員による、町内道路の清掃奉仕活動が行われました。

これは、10月1日（土）に行われた労働衛生大会の一環で、三田バイパスから特別養護老人ホーム木崎野荘にかけて、同社が今回初めて実施しました。

参加した約30名が、1時間半ほど歩きながら空き缶などのゴミ収集を行い、さわやかな汗を流しました。

文化や芸術の秋を満喫！

＝生涯楽習フェスティバル＝



10月8日（土）、9日（日）の2日間、町民交流センターを主会場に第2回生涯楽習フェスティバルを行いました。

アリーナでは、町内各施設による作品展示やものづくり、生け花などの体験コーナー、各団体によるたべものコーナーなどが行われました。



小ホールでは、1日目にジュニアミュージックフェスティバル、2日目に町文化協会舞台部門発表会、民具ふれあい館では、おらほの町の昔話が行われ、足を運んだ人々は、文化や芸術の秋を満喫しました。



楽しい秋のひととき！

＝ふれあい牧場デー＝



10月9日（日）、カワヨグリーン牧場で、第30回ふれあい牧場デーが行われました。

熱気球体験やどさんご乗馬といった体験コーナーを初め、お茶席、切り絵などが屋内で、下田町「胡蝶蘭舞」と三沢市（基地内）「龍鷲太鼓」の和太鼓チーム合同による太鼓演奏や、榊じゅんと仲間たち（ミュージカルとアニメ）によるコンサートなどが屋外ステージで行われました。

訪れた親子連れなどは、おいしいバーベキューで心とお腹を満たして、家族みんなで楽しい秋のひとときを過ごしていました。

自分を信じて自分の考えで行動を

＝ふるさと学習塾第4講座＝



10月9日（日）、町民交流センターで、下田ふるさと学習塾の第4講座を開催しました。

今回の講師は、教育カウンセラーの内田玲子氏。講演では「親と地域の役割～愛のキャッチボール～」をテーマに、「幸せになるためには、生活の中にヒントがある。まわりの意見や人に流されることなく、自分を信じて自分の考えで行動すれば幸せをつかめます」と、少女時代を振り返り、受講者に熱く語っていました。

～第5講座＆閉講式のご案内～

講師：読売テレビ解説委員、
辛坊治郎 氏

演題：報道の現場から

日時：11月28日（月）18:30～

場所：町民交流センター



中央公民館

FAX TEL
0178-56-2251
0178-56-2690

上十三芸術祭

上十三地域の芸術作品が一堂に会す上十三芸術祭が野辺地町で開催されます。

当町からも絵画・書道・手工芸・短歌・俳句・川柳等の出品があります。

是非足を運んで芸術にふれてみませんか。

日時

11月19日(土)～20日(日)
10時～17時

(但し2日目は、16時まで)

場所 野辺地町中央公民館

0175・64・3054

新刊図書のご案内

《一般図書》

- ・笑いの力 / 河合 隼雄
- ・忘れかけていた大切なこと / 渡辺 和子
- ・心と体のクリニック / ノレンジページ
- ・憑神 / 浅田 次郎
- ・義経を討て / 童門 冬二
- ・四月の雪 / ノホ・ジノ
- ・その日のまえに / 重松 清
- ・退廃姉妹 / 島田 雅彦

《児童図書》

- ・コインとお札の用品 / トランプマン
- ・ひもとハンカチの用品 / トランプマン
- ・ファール昆虫記の虫たち / 熊田千佳慕
- ・NHKやってみようなんて / 米村傳治郎
- ・も実験 / 米村傳治郎

- ・風の盆幻想 / 内田 康夫
- ・容疑者Xの献身 / 東野 圭吾
- ・骨盤教室 / 寺門 琢己
- ・MOMOKO TIMES / さくらももこ
- ・誰よりもつよく抱きしめて / 新堂 冬樹
- ・天使のナイフ / 薬丸 岳
- ・美姫血戦 / 富樫倫太郎
- ・東京タワーオカンとボクと時々オトン / リリーフランキー
- ・定食屋の定番ごはん / 小倉 厚子
- ・収納の本2 / 小倉 厚子
- ・家 / ちはる

図書の利用について

いつも公民館図書館をご利用くださいまして、ありがとうございます。

◆ご利用時間

- ・月から土曜日
- 9時から21時まで
- ・日曜、祝日
- 9時から17時まで

◆ご利用規則

図書の利用冊数は一人5冊となっております。また、利用期間は2週間となっております。特に新刊については返却待ちの場合がありますので、期限内に返却下さるようお願い致します。

◆県内共通利用券

町外の図書館等から図書を借りる際は、県内共通利用券が必要となります。身分証明書等があれば公民館で作成できます。

下田しらとり短歌会

「評文 日野口 和子」

キラキラと華やかなりし飾り窓敢て無視せり年金暮し

成田 経子

夜の商店街でしようか。誘客のため、ショーウィンドウは趣向を凝らして華やかに飾りたてている。それを敢えて無視して通り過ぎる作者。年金暮しだからと作者は結句で説明しているが、それにかかわらず質素を良しとしておられる作者像が顕ちあがってくる作。

民を守る首長たれと政策論争聴きつつ住みよい未来を思ふ

武田 裕子

原文の言葉はこびを変えてみた。だんだん住みにくくなってきた日本。下の句は、より良い未来を願う作者の祈りの言葉である。

絵の中の外套の男冬の窓辺に立ちて荒れる海見つ

佐々木とも子

美術館か、あるいは本の中か。その絵の風景と外套の男が作者の目をくぎづけにしたのでしょうか。詩情豊かに詠まれている。

雨やみて窓あけ放ち気を入れる我の間に透きし風吹く

苫米地 昭子

うんざりするような長雨。久々の晴天に窓を開け、空気を入れかえ心も身体もリフレッシュしている。それも自らの心の闇の部分にも新鮮な風を入れ蘇生しているのでしょうか。花一つ信濃の春を描きあげて友の絵手紙元気を運ぶ

中村 明子

葉書いっぱいの花。何の花だろうか。その力強い筆タッチの絵手紙から元気をもらっている作者。「信濃の春」がいい。

一日を政策論争聴きし耳熱しよ 明日の米を研がねば

富永 和子

先の衆院選。ほとんどのテレビチャンネルは、次々と論弁の投げあい、朝からテレビの前にくぎ付けになった。ハッと我に返った時は主婦の顔にもどり米をとぐために立ち上がった。

第13回 北部公民館文化祭のご案内

11月5日 (土)

- ◆作品展示 (全館) 9:00~17:00
生け花 (草月流、創美流)・ツールペイント
ソーイング・水墨画・木彫・スタンドグラス
和裁・習字・ミニガーデニング・籐手芸・手
編み・油絵・リフォーム洋裁・絵手紙・パッ
チワーク・レザークラフト・自由作品
- ◆お茶席 (礼法室) 10:00~15:30
煎茶 煎茶愛好会
- ◆喫茶 (ロビー) 10:00~15:00
コーヒー・ココア スタンドグラスの会
- ◆お楽しみ抽選会 (講堂) 12:00・15:00
喫茶ご利用の方お楽しみに!
- ◆野外 (駐車場) 9:00~17:00
おでん・生そば・カレーライス
野菜市・りんご市・
フリーマーケット等



11月6日 (日)

- ◆作品展示 (全館) 9:00~16:00
生け花 (草月流、創美流)・ツールペイント
ソーイング・水墨画・木彫・スタンドグラス
和裁・習字・ミニガーデニング・籐手芸・手
編み・油絵・リフォーム洋裁・絵手紙・パッ
チワーク・レザークラフト・自由作品
- ◆お茶席 (礼法室) 10:00~16:00
抹茶裏千家 和敬会
- ◆喫茶 (ロビー) 10:00~15:00
コーヒー・ココア・ケーキ 英会話サークル
- ◆食堂 (ロビー) 10:00~15:00
生そば・おにぎり サークル会員
- ◆野外 (駐車場) 9:00~16:00
おでん・おしるこ・カレーライス
野菜市・りんご市・フリーマーケット
- ◆青葉・若葉地区ふれあいいきいきサロンも併
せて開催します。

ご来館お待ちしております。

11月6日 (日)

●開会セレモニー 10:00~10:15 ◆舞台発表会 (講堂) 10:30~14:30

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 生田流箏曲宮城会 (琴) | 8. 社交ダンス愛好会 (ダ ン ス) |
| 2. 爽竹会 (尺 八) | 9. 詩吟愛好会 (詩 吟) |
| 3. 下田カラオケ友の会 (歌 謡) | 10. 永充奈会 (日 舞) |
| 4. 蓮の会みんなようくらぶ (踊) | 11. 歌謡愛好会 (歌 謡) |
| 5. 3 B 体操 (健康体操) | ●フィナーレ |
| 6. 極真会 (空 手) | 下田ふれあい音頭 |
| 7. 劇団笑劇 (劇) | |

北部公民館

FAX TEL 0176-501-6699
0176-571-0033

開催日等、都合により変更になる場合があります。ご了承下さい。

日曜日	土曜日	金曜日	木曜日	水曜日	火曜日	月曜日	曜日
①第13回北部公民館文化祭	⑦おはなし会 (杉の子)	①卓球愛好会	①スクラビンポンの会	★里の味教室	⑤和敬会 (抹茶)	⑤一般英会話 (月夜)	①行事名 (教室、愛好会、その他)
6日	5日	11日・25日	17日・24日	16日・スタート	2日	7日・21日	活動日
全	礼	会	講	講	礼	会	講
9時00分	9時00分	13時00分	19時00分	18時00分	13時00分	18時00分	13時00分
16時00分	17時00分	15時00分	12時00分	15時00分	15時00分	12時00分	16時00分

コミュニティ助成で
まつり備品整備！

〓間木山車組実行委員会・三田町内会北山車組〓
このほど、宝くじの普及啓発を目的とした事業である、一般コミュニティ助成事業を活用して、間木山車組実行委員会（坂井田昇委員長）は台車（山車用）やゆかた・はんでん等の備品及び山車小屋を、三田町内会北山車組（佐々木勝彦組頭）は山車小屋を整備し、ともに9月に開催された下田まつりでの山車運行に活用されました。



コミュニティ助成とは

（財）自治総合センター（松本英昭理事長）が宝くじの益金を利用してコミュニティ活動に伴う備品や設備の整備等を行うおとする団体を支援するもので、コミュニティの健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報活動を行うものです。助成の内容や申請手続きについての相談に心じますので、お気軽にお問い合わせください。

企画財政課 内線209

麻しん・風しん予防接種
の受け方が変わります

平成18年4月1日施行の予防接種法一部改正に伴い、麻しん及び風しん予防接種が次のとおり変更となりました。

これに伴い、平成18年4月1日以降は原則として対象年齢外の幼児は任意接種となり、麻しん及び風しんを接種する際は全額自己負担となります。ただし、平成18年度は生後12カ月～24カ月の幼児に限り、経過措置として2歳の誕生日の前日まで麻しん及び風しん

の単抗原ワクチンを接種できます。

いずれにしても、予防接種は早期に接種することが望ましいことから、できる限り今年度中に接種してください。

①接種方法

単抗原ワクチンでの1回接種

改正前

改正後

混合ワクチンでの2回接種

②対象年齢

改正前

生後12カ月～90カ月未満の幼児

改正後

第 期：生後12カ月～24カ月
第 期：小学校入学前の1年間

③その他

麻しん及び風しん予防接種を受けてなく、そのどちらにもかかったことがない方のみ
第 期・第 期の対象となります。第 期・第 期の対象者で、単抗原ワクチンの2回接種が無理だと判断した場合は、4月以降に混合ワクチンを接種してください。

問い合わせ
保健福祉課 内線225

国民年金コーナー

戸別訪問や電話による納付のご案内をしています。国民年金保険料の納め忘れがあると、老齢基礎年金が受けられなくなったり、年金額が減額となる場合があります。

また、障害基礎年金や遺族基礎年金についても、受けられない場合があります。

社会保険事務所では、皆様の大切な年金権を確保するために、納付期限を過ぎてても保険料が納められていない方へ、電話や戸別訪問によって納付のご案内をしています（土・日曜日や夜間も実施しています）。

戸別訪問では、社会保険事務所職員、国民年金推進員、収納指導員が身分証明書を携帯して、保険料の収納、年金制度の周知の目的でお伺いしています。

なお、電話や訪問による納付のご案内では、個人情報をお聞き出すということはありません。最近社会保険事務所職員を装い、個人情報をお聞き出すとする不審な電話が発生していますが、「あやしい」と思ったらすぐに回答せずに、八戸社会保険事務所へお問い合わせください。

年末調整や確定申告で「社会保険料控除証明書」などの添付が必要になります。

納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象になり、税金が軽減されます。

平成17年度分の所得の申告から、年末調整や確定申告で国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、保険料の支払いを証明する書類の添付が義務づけられました。そのため、11月初旬に社会保険庁より「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されることになりましたのでお知らせします。

年末調整または確定申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収証書が必要になりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

詳しくは、八戸社会保険事務所までお問い合わせください。

問い合わせ
・ 町民課 内線222
・ 八戸社会保険事務所

0178-44-1742

サイモン・グリフィンの

国際交流員コーナー

October was the month of the Life Long Learning festival here in Shimoda town. The International Coordination booth held pumpkin carving. Lots of people got the chance to carve Halloween Jack O Lanterns. Some of the pumpkins were over 30 kilograms and just 1 person couldn't carry them.

10月8日、9日に生涯学習フェスティバルがありました。

国際交流ブースで、ハロウィンのかぼちゃランタンの作り方を紹介しました。たくさんの方がハロウィンのかぼちゃランタン作りを体験し、楽しみました。中には30kg以上のかぼちゃもあり、1人で運ぶことができなかったくらいです。

This month we have the biggest salmon festival in Japan right here in Shimoda. On Saturday the 12th there are of course the Salmon catching rounds and races as well as dancing and comedy performances on the stage. Fireworks will round off the day.

Sunday the 13th will have more salmon catches, salmon racing and a mimic doing impersonations of famous people. There is plenty of warm food available at the stalls.

If you have never been to this festival don't miss out this year.

11月、下田町で日本一の鮭まつりがあります。12日(土)は、鮭のつかみ取りとサーモンレースはもちろんのこと、ステージで音楽とコメディーの上演があります。また、夜には花火大会があります。13日(日)は鮭つかみ取り、サーモンレースのほか、有名人のものまねショーがあります。いろいろな出店があり、たくさん温かい食べものがあります。まだ、しもだ鮭まつりに来たことがなかったら、今年のまつりを逃さないでください。



問い合わせ

企画財政課 国際交流係

Phone(TEL)0178-56-2111

Ext(内線)208

E-mail:kikakuzaisei@town.shimoda.aomori.jp

「パキスタン北部地震災害に対する救援金」受付中

10月8日(土)、パキスタン北部地域に発生した大規模地震により、被災地では多数の人的被害、建物の倒壊をはじめライフラインにも甚大な被害が生じております。

日本赤十字社では、被災者(地)への救援金の受付をしておりますのでよろしくお願いたします。

受付期間
11月30日(水)まで

受付・問い合わせ
日本赤十字社下田町分区
町保健福祉課内 内線276

国民健康保険コーナー

滞納する前に、

まずは国保に相談を

滞納するとみんなが困ります

もし、「病気をしない」とか「納付書をどこにしまったかわからない」などの理由で滞納している人がいるとしたら、すぐに改めてください。皆さんの医療費にあてる財源が確保できないばかりか、きちんと納めている人との間に不公平が生じ、助け合いのしくみを支えている他の加入者に負担をかけ、多大な迷惑をかけることとなります。

滞納し続けている人も困ります

保険税を納めてもらうために次のように保険証の有効期限が短くなったり、保険証を返してもらい医療費を全額自己負担することになったりします。結局滞納している人自身も困ることになります。

①保険証の有効期限が短くなります

特別の理由もなく保険税を納期限までに納めないでいると「短期被保険者証」が交付されます。これは有効期限が通常より短い保険証で、期限が切れると、その都度国保の窓口で新しい保険証の交付をうけに行くこととなります。

そのとき、あわせて保険税の納付が求められます。

②保険証を返してもらい、かわりに国保の被保険者であるという証明書が交付されます

納期限から1年間経過しても保険税の滞納が続いていると、保険証のかわりに「被保険者資格証明書」が交付されます。これは、単に国保の資格があることを証明するだけです。お医者さんでの医療費は、いったん全額を支払うこととなります。あとで医療費の領収書をもって国保の窓口申請することで、かかった医療費の7割(又は8割)が払い戻されますが、同時に滞納している保険税を支払ってもらうこととなります。

10月1日から新しい被保険者証をご使用ください!

今年の被保険者証は一般被保険者用が若竹色、退職者被保険者用が浅黄色となっております。

万が一お手元に被保険者証が届いていない場合や被保険者証の内容に不備が生じている場合は担当課までご連絡ください。

問い合わせ
町保健福祉課

内線225

回収します！農業用プラスチック

町農業用プラスチック適正処理対策推進協議会では、使用済み農業用プラスチックを回収します。

回収日 11月4日(金)

回収場所 下田町農協北部野菜センター

回収時間 9時～16時

運搬処理経費 1kg当たり ポリ：44円(農家負担24円) 塩ビ：49円(農家負担29円)

委託契約について 委託契約を結ぶ必要がありますので、印鑑を持参してください。

梱包方法

- ・泥を落として乾燥させ、ポリとビニールに分ける。おおむね20kgに梱包する。
- ・プラスチックボトルは農薬などが残っていないか確認してフタを取り、洗浄後に二つにカットして、透明な袋に入れる。
- ・肥料袋、苗床はひもで十字に縛る。

4月1日から廃棄物処理法の改正により使用済みプラスチック運搬車に表示、書類の携帯が必要となりました。

(車に携帯する書類)

氏名： 山 男
 住所：青森県下田町字
 産業廃棄物の種類及び量
 : 農業用廃プラスチック・ t (1)
 積載日：平成 年 月 日
 積載した事業場
 : 青森県下田町字 (2)
 電話 - (3)
 運搬先の事業場
 : 下田農協北部野菜センター
 下田町字向山2-923
 電話0178-56-2138

(車両の両側面に表示)

紙に印刷したものをビニール袋等に入れ、ガムテープで張って車両に表示する

産業廃棄物収集運搬車 (1)

山 男 (2)

(1) 1文字当たり5cm以上

(2) 1文字当たり3cm以上

(1) およその量 (2) ほ場の住所

(3) 家の電話

野焼き、野積みは禁止されており、不法投棄又は不法焼却した場合の罰則は5年以下の懲役、100万円以下の罰金となります。

問い合わせ ・産業課 TEL内線 2 1 8 ・下田町農協営農相談室 TEL0178-50-0180

ごみのこと

町内の廃品回収にご協力
 ありがとうございます！

シリーズ

廃品回収されるごみの量が
 多くなっています。このまま
 いけば昨年実績を超えるので
 はないかと期待しています。
 子供会役員や地域住民の皆様
 の協力のおかげだと思います。
 なぜ、町が「子供会が実施
 している廃品回収にお礼を言
 うの？」と思うかもしれませ
 んが、次のようなことが見込
 まれ、大変有効な活動である
 と考えているからです。
 ごみの減量、リサイクルに
 対する意識の高揚につながる。
 各家を訪問し、ふれあうこ
 とにより地域住民同士の輪が
 できる。
 十和田地域広域事務組合へ
 のごみ搬入量が減る事により、
 負担金が減る。

とは、廃品回収に参加
 する子どもたちだけでなく、
 その親や地域住民にも同じ効
 果があると思われます。
 について単純に計算する
 と、
 (負担金) ÷ (搬入したごみ
 の量) ≈ 約20円/kgになり、
 奨励金額と負担金を比較する

資源集団回収事業奨励金

年度	団体数	延回数	回収物別重量 (kg)				奨励額 (円)
			ビン	缶	紙類	重量計	
H11	16	31	22,050.5	633.0	106,610.0	129,293.5	258,571
H12	13	28	20,690.0	1,271.0	104,430.0	126,391.0	252,768
H13	12	29	16,822.6	1,889.0	109,170.0	127,881.6	255,752
H14	10	15	7,987.2	755.0	47,880.0	56,622.2	113,238
H15	13	31	17,823.8	1,801.0	101,713.0	121,337.8	242,665
H16	13	29	14,330.9	2,251.0	126,970.0	143,551.9	287,094
H17	9	16	7,960.7	1,210.0	76,350.0	85,520.7	171,036

H17年度の数値は、9月末日現在の数値です。

と、平成16年度では、250
 万円程度の負担金が軽減され
 ていることになりました。
 さらに町内会でも「缶」
 の回収に取り組むところが出
 てきました。少なくとも本村、
 秋堂、苗振谷地の3町内会が
 すでに始めていて、若葉町内
 会でも検討しているとの情報
 が入っています。特にアルミ
 (缶)は30円/kg程度で買い
 取られていて、貴重な収入源
 になるかも…?

町民課
 問い合わせ
 ☎内線 2 2 3

全国一斉特設人権相談所

町では、次のとおり特設人権相談所を開設します。
日時 12月6日(火)
10時～15時

場所 老人福祉センター
相談担当者

町の人権擁護委員(磯沼毅 山端節子、津曲洋子)

電話相談

青森地方法務局十和田支局

0176・23・2424

問い合わせ

町民課 内線223

指名手配被疑者の検挙にご協力を

平成17年9月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、警察庁指定特別手配被疑者として地下鉄サリン事件などで特別手配しているオウム真理教関係被疑者3人をはじめとして、約2,440人の上っています。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、傷害等の粗暴事件、窃盗事件、詐欺、横領等の知能犯事件などに關して手配されており、再び犯行を繰り返すおそれがあるため、早期に検挙しな

ればなりません。

警察では、

特に重大な犯罪の被疑者を選定して、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいくと



この指名手配被疑者の発見に向けた各種捜査活動には、町民のみなさんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報等、どんなささいなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

問い合わせ

緊急 110

三沢警察署

下田警察官駐在所

0178・56・3110

2級ホームヘルパー養成講座のご案内

期間

11月18日(金)～12月22日

(木)

全日制の通学講座

会場 三沢市国際交流教育センター

対象 18歳以上の健康な方

定員 24名

受付 随時(定員になり次第締切)

問い合わせ

楽晴会 T.S学院(三沢老人ホーム内)担当 御手洗

0176・54・2534

年末調整等説明会

今年も年末調整の時期を迎え、次の日程により説明会を開催します。

関係書類・用紙は、給与等の支払者に直接郵送しますので、郵送された書類をお持ちになり、お近くの会場においてください。

日時・会場

11月15日(火) 10時

十和田市民文化センター

大ホール

11月18日(金) 14時

三沢市公会堂 大ホール

問い合わせ

十和田税務所

十和田奥入瀬合同庁舎2階

0176・23・3997

11月の町内別収集日

町民課

- ごみは、収集日の朝8時までに収集場所へ出してください。
- ごみ袋には名前を書いてください。
- 決められた日に決められたごみを、指定袋で出しましょう。

向苗秋染木間三鍋 振堂屋屋木久久保 谷中野木曙田三本 坂地平崎々田木	苦向豊木鶏緑青若住 米ノ久ケ吉ケ光楽	洗錦新本阿有 平丘敷村坊町	町内会
11/28(月)	11/22(火)	11/25(金)	燃えないごみ
毎週火・金曜日	毎週月・木曜日		燃えるごみ
1月1日～3日を除いて振替休日、祝日も収集します。			
11/2(水) 缶類・プラスチック類	11/16(水) プラスチック類		資源ごみ
11/9(水) 紙類			
11/23(水) びん類			

家庭・事業ごみのうごき

(単位:トン)

分類	7月	前年同期比
資源ごみ		
(家庭)	43.34	4.81%増
(事業)	4.55	3.60%減
(計)	47.89	3.95%増
可燃ごみ		
(家庭)	242.38	1.64%減
(事業)	191.77	0.39%増
(計)	434.15	0.75%減
不燃ごみ		
(家庭)	8.44	13.44%増
(事業)	0.42	33.33%減
(計)	8.86	9.79%増
粗大ごみ		
(家庭)	4.59	38.88%減
(事業)	0.19	64.81%減
(計)	4.78	40.62%減
合計	495.68	0.79%減

「奥州街道 よりみち
完歩体験 in 上十三」
参加者大募集

上十三地域広域連携塾文化観光部会では、上十三地域内の奥州街道を歩き、「上十三地域 歩ける奥州街道情報」を作成します。このプロジェクトは、数年掛けて地域内の奥州街道を全て踏破してみようというものです。第1回目となる今回は、七戸町・東北町エリアにかけての一里塚を含む奥州街道を約4km（一里）に渡って歩いてみます。

日時 11月19日（土）
9時～14時30分

ツアーコース
七戸町・東北町エリアの奥州街道（詳しいスケジュールは当日配布いたします。）

主な内容
・9時～12時
ガイドと共に奥州街道を歩き、史跡を訪ねる（バス移動あり）
・12時～13時
パーベキュー・ハウスにて昼食
・13時～14時30分

歴史研究家三二講演（パーベキュー・ハウスにて）
集合場所
七戸町（旧天間林村）中央公園内パーベキュー・ハウス

出発時刻
9時（10分前までに集合してください）

参加費
無料（ただし、昼食代として実費500円戴きます。）

募集人数 40名
定員になり次第締め切りとさせていただきます。なるべく早くお申し込みください。

応募締切
11月17日（木）13時必着

その他
集合場所までは各自自家用車などでお越しください。

問い合わせ
上十三地域広域連携塾事務局
担当 やまだ&やまざき

〒033・0011
三沢市幸町三丁目20・12
& FAX

0176・53・9500
やまだ携帯
090・5843・0478

E-mail archimesst@orion.ocn.ne.jp

忘れずに手続きを！
農業用免税軽油申請

十和田県税務所では、平成18年春から農業用免税軽油を使用する方のための、免税証の交付申請の受付を、次のとおり実施します。

受付日時 11月24日（木）
9時～15時

受付場所
十和田合同庁舎1階相談室

救命講習会の開催

八戸北消防署では、下田町と百石町の住民を対象に、応急手当の普及向上を図る目的として普通救命講習会を開催します。

普通救命講習会は、心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の取り扱い方法や異物除去、止血法の講習と実技を3時間で実施します。

日時 11月13日（日）
9時～12時

場所 八戸北消防署
2階大会議室
下田町字黒坂谷地6・14
募集人員 30名

申込期限 11月10日（木）
定員になり次第締切
受講料 無料

申込・問い合わせ
八戸北消防署
0178・56・2525



交付申請に必要な書類

	提出書類（印のもの）	新規	更新	継続	書換
1	免税軽油使用者証交付申請書				
2	免税軽油使用者証書換（再交付）申請書				
3	免税証交付申請書				
4	免税軽油所要数量計算書				
5	耕作証明書				
6	使用機械譲渡（借用）証明書				
7	返信用封筒 （切手430円貼付申請者の宛名記入）				
8	県税関係証明等原簿（県証紙400円貼付）				
9	交付された免税軽油使用者証				
10	未使用免税証（残券）				
11	免税軽油の引取り等に係る報告書の提出の期限の特例指定申請書				

農協・販売店を通じて申請する場合は、受付日に遅れることのないよう、早めに農協等に必要書類を提出してください。

受付日に遅れた場合、免税証の交付が農作業開始よりも遅れることにもなりますので、ご注意ください。

問い合わせ
十和田県税務所 課税課
0176・22・8111
内線 207・208

第20回 日本一のしもだ鮭まつり

今年も鮭まつりの季節がやってきました。

まつりのメインは、やはり鮭のつかみ取り！

ほかにも、鮭づくしの店が立ち並び、消費される鮭の量なんと2000尾。これはギネスブックにも登録された真正銘の日本一！

まだ、鮭のつかみ取りを経験されていない方は、今年こそ挑戦しましょう！

日時

・ 11月12日(土)

10時～17時30分

・ 11月13日(日)

10時～15時30分

場所 しもだサーモンパーク
(奥入瀬川河川敷地)

内容

2000尾の鮭つかみ取り

サーモンレース

芸能発表会

花火大会(12日17時～)

お楽しみ抽選会

サーモンストラックアウト

その他各種ゲーム及び出店

つかみ取り券の販売

前売券

価格 1,300円

発売期間 11月11日まで

販売場所

・ 役場産業課

・ 下田町商工会

・ 下田町農業協同組合

・ 下田ショッピングセンター

総合サービスカウンター

・ Four Seasons Travel

(米軍三沢基地内)

当日券

価格 1,500円

発売期間 まつり当日

販売場所

会場内チケット売場

問い合わせ

しもだ鮭まつり実行委員会

事務局(役場産業課内)

役場内線 218



年末資金のご案内

国民生活金融公庫八戸支店では、次のとおり取り扱っています。お申込・ご相談はお早めをお願いします。

問い合わせ

国民生活金融公庫八戸支店

0178・22・6274

FAX 0178・22・6559

〒031・0074

八戸市馬場町1・2

<http://www.kokukin.go.jp/>

- 新しく事業を始められる方へ -

【新規開業ローン】

	運転資金	設備資金
ご融資額	4,800万円以内	7,200万円以内
ご返済期間	5年以内	15年以内
利率	年1.55%(9月9日現在)	

(注) このほかにも、使いみちによって、ご利用いただける特別貸付制度があります。

- ほとんどの業種の方へ -

【国の事業ローン】

	運転資金	設備資金
ご融資額	4,800万円以内	
ご返済期間	5年以内	10年以内
利率	年1.55%(9月9日現在)	

(注) 上記のほか、経済対策に伴う特別貸付制度(セーフティネット貸付)があります。

- 教育資金を検討されている方へ -

【国の教育ローン】

ご利用いただける方	高校・短大・大学・専門学校等へ入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入が990万円(事業所得者については770万円)以内の方
ご融資額	生徒・学生お一人につき200万円以内
ご返済期間	10年以内
利率	年1.65%(9月9日現在)
お使いみち	入学時・在学中に必要な費用

簡易課税制度と期限内納付

簡易課税制度

簡易課税制度とは、課税売上高から納付する消費税額を計算する制度です。

消費税の簡易課税制度を選択する方は、簡易課税制度選択届出書を提出してください。

平成17年に新たに課税事業者となった方、平成18年に課税事業者である方は、12月31日までに提出する必要があります。

期限内納付

税務署や金融機関に行かなくても納税できる、安全、便利な振替納税をご利用ください。

ご利用に当たっては、預貯金口座振替依頼書の提出が必要です。

問い合わせ

十和田税務署

0176・23・3153

国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

公立小川原湖青年
の家でいろいろな
体験をしよう！

ふれあい広場
日時 11月13日(日)
9時30分～15時

場所 公立小川原湖青年の家
内容 創作活動体験・レザークラフト、七宝焼、プラスチックキーホルダー製作等

おもしる体験・棒パン作り、ストローコプター、手品、カラム、スライム作り、勾玉作り等

募集人員 200名
参加費 1,000円

(昼食代・教材費)
幼児等の創作活動を行わない(昼食・棒パンのみ)場合は400円
七宝焼は別料金(1個400円)

持ち物 室内用ズック
申込期限 11月8日(火)
11月10日(木)以降はキャンセル代500円がかかります。

その他 天候等により内容が変更します。

親子工作教室
日時

11月26日(土)～27日(日)
13時～(1泊2日)

場所 公立小川原湖青年の家
内容 花炭釜と飾り台の製作

募集人員

親子20組(小学生以上)
参加費

花炭釜製作費
2,500円(1家族)
食費・シート代
1,500円(1人)

持ち物 洗面用具、着替え、防寒着、内ズック、作業用革手袋(軍手不可)、エプロン

製作活動ができる服装
申込期限 11月18日(金)
11月18日以降はキャンセル代(実費)がかかります。

問い合わせ
公立小川原湖青年の家
0176・56・2393
FAX 0176・56・5042
E-mail
o-sei@smile.ocn.ne.jp
〒039・2402

上北郡東北町大字大浦字道の下104・6

県立青森高等技術
専門学校学生募集

募集科名・定員

科名	定員	訓練期間	応募資格
電気工学科	20名	2年	平成18年3月高等学校卒業見込みの方または高等学校卒業生
インテリア・サービス科	20名	1年	
建設システム工学科	20名	2年	

願書受付期間

10月27日(木)～11月22日(火)

入校選考日時

12月1日(木)9時～
選考方法 筆記試験(数学・国語)、面接

選考会場

青森県立高等技術専門学校
青森市大字野尻字
今田43・1

問い合わせ

青森県立高等技術専門学校
017・738・5727

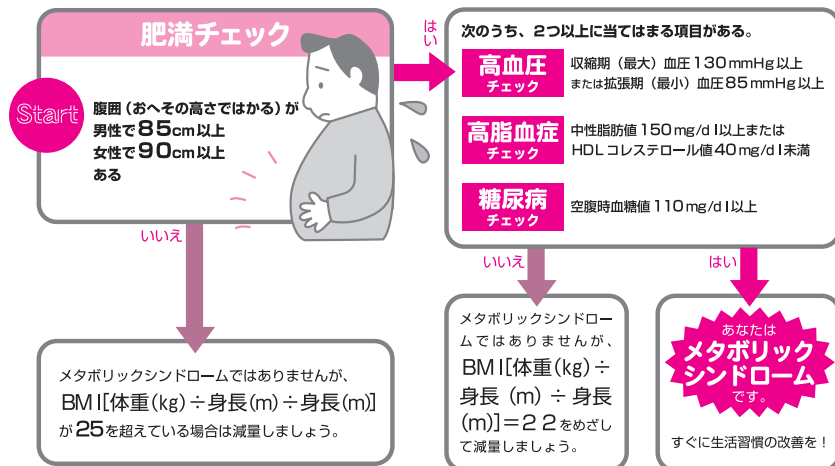
担当 盛・春日・工藤・小出

保健師の健康ワンポイントアドバイス

～メタボリックシンドロームを知っていますか??～

「メタボリックシンドローム」とは、肥満の人が「糖尿病」「高血圧」「高脂血症」といった病気を複数併せもった状態のことです。自覚症状はありませんが、動脈硬化を進行させてしまいます。

メタボリックシンドロームチェック!



問い合わせ 保健福祉課 保健師 TEL内線224

住宅用太陽熱高度 利用システム 補助制度応募受付中

補助対象者

集熱器の総面積75㎡までのソーラーシステムを設置される方。

補助金額

集熱器の総面積に応じた補助金が受けられます。

補助金の目安：6㎡で約10万円、75㎡で約125万円

（補助金額はソーラーシステムの型式により差が生じます）

なお、住宅以外の建物に設置する場合（ただし、公共施設は除く）も対象となる場合があります。

お問い合わせ
（財）新エネルギー財団
太陽熱利用部

〒102-8555

東京都千代田区

紀尾井町3-6

秀和紀尾井町パークビル6F

03-5275-9566

http://www.nef.or.jp/

白鳥だより

冬の訪れを告げる鳥、白鳥の飛来する季節がやってきました。

白鳥飛来地として名高い下田公園の間木堤には、10月18日今シーズン初飛来となる2羽が観測されました。

昨年より一日遅い初飛来ですが、ほぼ例年並みということです。



白鳥は、夢ある未来へ躍進する下田町のシンボルとして、町の鳥に指定されています

10月25日現在の
間木堤の白鳥 **85羽**
うちコハクチョウ7羽

3歳児健診から 虫歯0本のお子さんたちです！

（こども／親の名前／地区）

・沼山	かいと	龍一	住吉町
・川村	こう輝	幸士	三田
・安藤	もも花	勇二	青葉
・巻	だい代	耕司	錦ヶ丘
・宮古	な菜	春樹	住吉町
・山崎	と斗	壮和	青葉
・中野	かな奏	政勝	青葉
・類家	みこと尊	容嘉	木崎
・中岫	はる春	和彦	木ノ下
・繁在家	こ小	亨	緑ヶ丘
・本田	ま茉	隆光	緑ヶ丘

戸籍の窓

（九月全届出数 63件）

お誕生 20件中14件

（こども／親の氏名／地区）

大槻	袴田	沼沢	馬場	角	下館	長井	堂崎	日野	上平	田中	ウエイ	坂本	榎林	松本	皆川	柏崎	土取
光紗	真吾	雅子	隆志	琉舞	拓将	智哉	太陽	瑠音	添裕	尚	星斗	琴美	芭	藍莉	美貴	巨希	璃奈
宮城	間木	五戸	秋堂	倫一	満由	寛智	諭	裕一	博之	徳門	ジェイ	直美	真悟	義則	正	雄一	修一
県		町		豊	木ノ下	緑ヶ丘	若葉	木ノ下	間木	本村	向山	若葉	木ノ下	青葉	緑ヶ丘	木内々	木崎

町内交通死亡事故ゼロ記録

平成17年9月6日 三田で発生以来

49日

10月25日現在

県内交通事故・9月中

発生／601件
死亡／10人
負傷／736人

まちの人口

9月30日現在

総人口	14,408人	(-1)
男	7,058人	(-2)
女	7,350人	(+1)
世帯数	5,093世帯	(-2)

() は前月比

※この欄に掲載したくない場合は、窓口にお申し出ください。

種市	ツヤ	74歳	三田
宮崎	利夫	74歳	木ノ下
北向	とき	73歳	秋堂
小笠原	美江子	40歳	木内々
成田	奥治	72歳	阿光坊
櫻橋	みのぎ	86歳	木内々
林	彌惣治	72歳	洗平
その他	22件		

下田まつり「県南最後の秋まつり」



最優秀賞：間木

優秀賞：三本木



初日のお通りのパレードでは、下田中吹奏楽部、鶏舞などに続き、さんさ踊りや大黒舞、保育園児のマーチングバンドやミニ山車、みらい館児童のみこしや一輪車、よさこいソーランによる華麗な舞などに続き、5団体による山車が登場。その後駅前では、町歌謡愛好会と白鳥カラオケ会による歌と踊りの歌謡ショーが行われました。



優良賞：三田南組



二日目のお還りでは、木ノ下中吹奏楽部から始まり、一日目に続いて趣向を凝らした仮装パレードなどが練り歩き、駅前では和太鼓チーム「胡蝶蘭舞」の太鼓や森野りえ歌謡ショー、大抽選会が行われ、今年のまつりも盛り上がりました。



優良賞：町連合青年団



山車製作コンテストでは「大江山酒呑童子源頼光四天王と三神」をテーマに今年初出場した間木山車組が見事、最優秀賞に輝きました。



優良賞：三田北組

県内外からも多数訪れる下田町最大のイベントに、行ったことのある人もない人も、ぜひ遊びに行きましょう。良い体験、思い出になりますよ！

◆日本の鮭まつり
9月は下田まつり、10月は生涯学習フェスティバル、そして11月は鮭まつりが行われます。
今回で20回という節目を迎える鮭まつりでは、下田町としては最後など例年以上にぎわうだろうと勝手に予想しています。(苦笑)
今では、全国のあちらこちらで鮭まつりが実施されるようになってきましたが、鮭の消費量が日本一(2日間で2,500尾)というところで、ギネスブックにも掲載されたことのある『しもだ鮭まつり』。

編集者の独り言

【写真募集】
連絡先を明記の上、写真・お子さんの名前(ふりがな)・年齢・町内会・30字程度のコメントを添え、広報担当までお送りください。



歌、踊りが得意！
車が大好きな「いっくん」です。

三浦 一晟くん
青葉 2歳(保護者・淳子)

のびのび
すくすく！